

成田祇園祭

7月7日～9日

合併記念事業

風情溢れる祭り囃子が町じゅうにこだまする



まつりの見せ場「総引き」



大本堂前に御輿と山車・屋台が勢ぞろい

夏の成田の一大行事、成田祇園祭がことしは7月7日(金)から9日(日)の三日間にわたって、成田山新勝寺や表参道を中心に開催されます。期間中、御輿の渡御と各町内それぞれに飾り付けられた10台の山車・屋台が若者衆に引き回され、成田の町は祭り一色に染まります。

見せ場は9日の「総引き」

ことしの成田祇園祭は、7日(金)の御輿渡御に始まり、飾りを付けた10台の山車・屋台が3日間引き回されます。最大の見せ場は9日(日)に行われる「総引き」。新勝寺門前から続く仲町の急坂を、2段にせり上げた山車が駆け上がる姿を見ることができます。また、御輿と山車・屋台が勢ぞ

ろいする「総踊り」も行われ、各日も見どころは多彩です。

7日(金)・・・大本堂前総踊り

午後1時に新勝寺大本堂前に御輿と山車・屋台が勢ぞろいします。法楽を受けた後、御輿が上がるのを合図にお囃子と踊りの競演が始まります。御輿が街中に練り出すと、山車・屋台は各町内を午後10時まで練り歩きます。

8日(土)・・・駅前総踊り

午前9時にJR成田駅前の権現山を出発する御輿を出迎えて、JR成田駅東口広場でお囃子と踊りの競演が行われます。この日も午後10時まで、山車・屋台が街中をにぎやかに練り歩きます。

9日(日)・・・総引き・大本堂前総踊り

午前10時ごろから、山車・屋台が引き回され、午後1時ごろから、参道途中の仲町の坂を駆け上がる「総引き」が行われます。また、午後5時ごろからは、すべての山車・屋台が新勝寺大本堂前に集合してお囃子と踊りの競演が行われ、午後10時30分まで街中を練り歩きます。

